

福生 FUSSA

市議会だより

第 86 号

平成 2 年 4 月 25 日

発行 福生市議会

東京都福生市本町 5 番地
電話 0425 (51) 1511 (代表)



新しく公園ができました。
今、この附近一帯は新緑であふれています。

— 水喰土公園で —

平成2年度 予算総額220億6108万3千円

平成二年第一回定例会

3月6日
3月23日

今回の定例会は、三月六日から開かれ市長の施政方針のあと、専決された一件の報告及び新年度予算等二七議案と陳情二件が提案されました。

各御家庭では、毎月の収入に対し支出を計算し家計のやり繰りを考えます。この収支の見積りが各御家庭の予算に相当します。

市や町の予算も、一定期間の収支の見積りを基に、決められた手続と形式で決定されます。また、その市や町の仕事の「てほん」としての性格を持っているものでなければなりません。

この場合、議会に提出し成立した予算も、これから議会に提出しようとする予算も、審議中のものも、法律上はいずれも「予算」と言われています。

法律は成立する前のものを法律案と言っていますが、予算はこれとは異なります。

平成2年度の予算が決まりました。図書館をご覧ください。

平成2年度各会計別当初予算

人口2.1.1 現在58,021人

区分	予算額	前年度比較	人口1人当たりの額
一般会計	152億5,210万 千円	7.1%	262,872円
国民健康保険特別会計	22億1,687万 7千円	5.2%	38,208円
老人保健医療特別会計	15億2,859万 3千円	9.6%	26,346円
下水道事業会計	22億2,931万 3千円	-11.8%	38,423円
小計	212億2,688万 3千円	4.7%	365,848円
受託水道事業会計	8億3,420万 円	11.9%	14,378円
計	220億6,108万 3千円	4.9%	380,226円

また、八人の議員が、教育、福祉、基地等の諸問題に対し一般質問を行い、二三日に閉会しました。

第一日目 会期を三月六日から二三日までの一八日間としたのち、新年度に向けての基本的な考え方が施政方針演説の中で市長から述べられました。

その後、通告のあった八人の議員のうち四人の議員が登壇し、市政全般にわたり一般質問を行いました。

第二日目 この日、二人目の議員の一般質問を終えたあと、新たに一議案が提出されたため、先議し可決したのち、引き続き二名の議員の一般質問を行いました。

第三日目 議案等の審査を行い、報告一件を承認し二議案を可決、二議案と陳情二件を各委員会に、また、本日設置された平成2年度予算審査特別委員会に新年度予算の審査を付託しました。

第四日目 三常任委員会と特別委員会に付託しました二二議案と陳情二二件（継続中のもの一〇件）の審査報告等が、各委員長から行われました。

この結果、平成2年度一般会計予算等、五議案に対し反対、賛成の討論がされ、報告どおり二二議案を可決、陳情六件を不採択とし六件を継続としました。

その後、新たに二議案が提出されましたが、日程に追加するかどうかを決したところ、起立少数で否決し、予定どおり閉会しました。

平成2年度の主な事業 (一般会計)

総務 22億7,219万8千円 (14.9%)



- 英語版生活便利帳作成費 500万円
- 広報保存ファイル作成費 236万9千円
- 駅周辺自転車整理委託料 900万4千円
- 就学児童生徒交通災害共済加入負担金 176万7千円
- 福東会館改修工事費 192万9千円
- 私立幼稚園児保護者負担軽減補助金 7,291万2千円
- 市民税、固定資産税賦課計算委託料 2,160万3千円
- 瑞穂斎場組合負担金 1,518万1千円

民生 34億3,019万1千円 (22.5%)



- ボランティアまちづくり事業補助金 963万2千円
- 心身障害者福祉タクシー料金給付費 480万円
- れんげ園運営委託料 1,708万6千円
- 車いす専用自動車購入費 330万円
- 老人入浴券支給費 212万4千円
- 民間保育所給食費 488万1千円
- ひとり親家庭医療給付費 2,107万円
- 福生、熊川保育園運営委託料 2億1,643万8千円
- 生活保護費 8億4,336万円

衛生 10億9,331万5千円 (7.2%)



- 休日、準夜診療事業委託料 1,169万5千円
- 健康診査、子宮、胃がん等委託料 9,700万4千円
- 伝染病患者収容及び診療委託料 250万9千円
- 各種公害分析委託料 360万8千円
- 牛浜駅東口公衆便所新設事業費 1,530万6千円
- 塵芥収集委託料 1億4,553万6千円
- ゴミ最終処分地堀削工事費 2,110万9千円
- 資源再利用実施団体奨励報償金 419万円

商工、消防、その他 22億8,037万6千円 (14.9%)



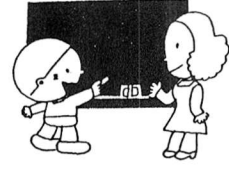
- 家庭菜園整備工事費 126万円
- アメリカシロヒトリ防除作業委託料 203万2千円
- 桜まつり、七夕まつり委託料 2,375万8千円
- 中小企業振興資金貸付預託金 3,300万円
- 防火水槽新設事業費 2,916万5千円
- 災害用移動炊飯器購入費 793万1千円
- 災害備蓄庫用地買収費 1億855万5千円

土木 30億7,784万円 (20.2%)



- 私道整備工事費 3,090万円
- 道路セットバック及びすみきり整備費 5,430万円
- 旧砂利線橋 (仮称) 架替工事費 6,800万円
- 五日市線盛土部貫通工事費 2億3,175万円
- 熊川地区土地区画整理計画委託料 1,550万円
- 都市景観事業工事請負費 3,000万円
- 各公園内芝生管理委託料 777万1千円
- 東福生駅東口広場公園 (仮称) 新設事業費 2億1,673万5千円
- 第二市営住宅外壁改良及び屋上防水事業費 6,349万円

教育 30億9,818万円 (20.3%)



- 演劇鑑賞教室委託料 448万1千円
- 児童生徒修学旅行等負担補助金 1,021万6千円
- 小学校給食費扶助費 1,098万円
- 第6小学校内装改良事業費 2億1,641万4千円
- 青少年海外派遣委託料 812万9千円
- 市民会館主催事業委託金 1,950万円
- 図書館図書等購入費 2,040万2千円
- 福生駅西口ギャラリー新築事業費 1億824万4千円
- 校庭 (4小 6小 3中) 照明設置事業費 1億1,378万7千円

予算特別委員会の審査から

平成二年度一般会計予算は、予算審査特別委員会(委員長 須釜亮次議員、副委員長 南木繁男議員)に付託され、三日間にわたり慎重な審査が行われました。

本議会最終日に、特別委員会の審査報告がされ、反対、賛成の討論ののち、起立採決の結果、賛成多数をもって原案どおり可決されました。

以下は、特別委員会での質疑応答です。



賛成多数で新年度予算可決

(本会議場で)

本人負担

妥当かどうか

問 保育料の負担額が、ゼロ歳児で一カ月二十一万円に対し、本人負担は一万八千円である。受益者負担の公平性という立場から見ると保育料をもっとアップすべきと思うがどうか。

答 保育料の改定の御指摘だが受益者負担の原則から考えれば、国基準額の割合が妥当かどうか、今後も専門委員会の答申を尊重しつつ検討の必要性がある。

市税、調定減は

なぜなのか

問 市民税の普通徴収分の調定額が十二億四千七百九十二万円

で、昨年に比べ三千九十八万円減額になっているが、どのような原因か、また、法人税の滞納繰越分についても同様だが、どうなのか。

答 市民税の場合の減は、人的控除及び各種控除が平成二年度は大幅に伸びたのと、国土法の関係から譲渡所得に係る分が減少しているため。法人の関係は、一千万円前後の滞納が三社あって、まだ整理の段階に至っていない等の理由からである。

運動や情勢に対し

楽観したのでは

問 昨年は八年ぶりで、基地交付金が四・〇%、調整交付金が三・八%増えたが、二年度は〇%である。増額に対する運動や情勢を楽観していたのではないか。

答 自治省の概算要求は昨年と同額だった。大蔵省の内示では一〇%カットされ、大臣折衝で一〇%復活した。厳しい政府の財政下で基地交付金もマイナスシーリングの対象で、一〇%の復活で消防関係等にその影響が出ている。交付金を対象シーリングから外したが、今のところ展望はない。

収納率の向上

どう対応するのか

問 個人分の滞納繰越分の収納率を三三・七%で見込んでいるが、係数が低く大変な金額が徴収できないと思うが、収納率の向上に対し、どのような対応をしているのか。

答 収納率の三三・七%は昨年と同じ係数であり、前々年度等を参考にして決めたものである。向上については、各職員が日程に従って区域に出かけ徴収し、また、電話加入券の差し押えなど行っており今後も努力したい。

基地交付金は

適正でないが

問 望まれない基地に対する交付金は、固定資産税相当分を交付金としていただくのが当然。本予算は四億円も少なく、適正でないと思うがどうか。

答 予算の組み方の質問だが、基本的には一定の年間の見積りをし積算している。全国的に割合が下がっている中で、当市は一定の額を確保しているという実績もあり努力している。

趣旨はよいが

高過ぎる

問 英語版便利帳の趣旨はよいが、いずれ中国語版等もできると一層外国人が便利になると思う。

しかし、作成費用が一千部の五百万円では、翻訳料が入っていたとしても高過ぎると思うが中身はどうなのか。

答 一般生活に活用できるもので、ゴミの出し方、回収方法、ガスや水道、施設等のリストと利用案内、散歩コースや暮らしのダイヤルで、約一〇〇ページのB6版である。初めてのことで費用の見当がつかないが、見積りを参考にした。

償いを兼ね

協力を願え

問 市制二〇周年記念事業として、テレビ公開番組を取り上げているが、このような時に先に問題になった「やらせ」を制作したテレビ朝日に、償いも兼ねて協力を願ったらどうか。

答 記念事業の計画の予算化の

段階で、同局に出かけ協力依頼したが、特に公開番組は経費的な面でスポンサーが主導権を持っており局として思うようにいかないとのことであった。

市の仕事の

一部を回せないか

問 ひまわり共同作業所の経費が昨年に比べ増額しているが、都と市との負担額の内訳は。また、障害者の施設は重要であるが、社

議員表彰

東京都市議会議長会では、議員として永年地方自治に功績のあった方々を表彰しています。平成元年度においては、次の議員が表彰されました。

(議員十年以上)

遠藤 洋一 小野沢 久

仲村 清信

会復帰に向けて、市の仕事のうちでできるものを回したらと思うかどうか。

答 経費一千三百七十四万円のうち、都から一千五十七万二千元を予定しており、市の負担は三百十六万八千円である。仕事の関係については、現在、よい方法がないものかと模索中である。

機能訓練の

説明を詳しく

問 現在、週二回行われている機能訓練が新年度より三回になり熊川体育館で実施する分が増えるようだが、詳しく説明願いたい。また、送迎は家族が行っているが、どう考えているか。

答 週二回であったものを三回に増した。増分を熊川体育館で水曜日に実施するが、この対象者は通所者二二名のうち約半数で、一年以上通所したものである。理学療法と違って体育的な訓練が主でセンターでは狭過ぎる。

また、作業療法については従来どおりセンターで実施する。送迎は一人で通っていた方が望ましい。

第一回臨時会

給与条例等九議案を

可決

平成二年第一回臨時会が、一月二六日(金)に開かれました。

今回の臨時会には、報酬及び給与条例の一部改正や、一般会計及び特別会計の補正予算等九議案が提出され、いずれも可決されました。

報償金の

増額理由は

問 英語教育指導員の報償金の増額理由と、本年度予定されている講師は、どこの国の人のなか。

答 時間数を増やしてとの生徒の要望が強く、教師側も英語教育は反復力訓練が必要であるので時間数を増やしたい等から、三〇時間多くした。また、講師の国籍はオーストラリアかニュージーランドあるいはカナダのいずれかである。

三常任委員会の審査から

今回の定例会では、常任委員会に二二議案と陳情二件の審査が付託され、また、継続となっていた陳情一〇件の審査と合わせ、一五日から建設、総務、厚生各委員会の順に行われました。

なお、付託された議案は次のとおりで、いずれも可決しました。

○建設委員会

- ① 福生市都市公園条例の一部を改正する条例

(新たに都市公園を設置することに伴う条例改正)

- ② 平成元年度福生市一般会計補

正予算(第六号)

(歳入歳出予算の総額に一億三千五百五十七万八千円を追加し百四十七億九千五百九十九万円とするもの)

- ③ 平成元年度福生市下水道事業会計補正予算(第五号)

(歳入歳出予算の総額に六十万四千円を追加し二十五億三千九百三十四万四千円とするもの)

- ④ 平成二年度福生市下水道事業会計予算

(歳入歳出予算の総額を二億二千九百三十一万三千元とするもの)

- ⑤ 平成二年度福生市受託水道事業会計予算

(歳入歳出予算の総額を八億三千四百二十万円とするもの)

- ⑥ 市道路線の認定について(道路新設に伴い市道として認定)

○総務委員会

- ① 福生市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

(議員の宿泊料を一万二千円から一万三千元にするもの)

- ② 福生市の鳥選定審議会条例

(市の鳥を決めるため)

- ③ 福生市ふっさ十景選定審議会条例

(市の十景を決めるため)

- ④ 福生市非常勤の特別職の職員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

(一部の非常勤の職員の報酬の額の改定と、鳥及び十景選

定委員の報酬を決めるため)

- ⑤ 福生市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例(証人等の実費弁償の額を一部改正)

- ⑥ 福生市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例

(職員の海外及び国内旅行の旅費を決め並びに改正する)

- ⑦ 福生市体育施設条例の一部を改正する条例

(福東地区に体育施設の新設に伴う改正)

- ⑧ 福生市ふるさと基金条例(ふるさと基金設置に伴う条例の制定)

(ふるさと基金設置に伴う条例の制定)

- ⑨ 平成元年度福生市一般会計補正予算(第六号)

(前段参照)

○厚生委員会

- ① 福生市児童遊園条例の一部を改正する条例

(志茂児童遊園の廃止に伴う改正)

- ② 福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部を改正する条例

(特殊疾病の範囲の拡大に伴う条例改正)

- ③ 福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

(国保税の税率の改定に伴う

改正)

- ④ 福生市心身障害者福祉施設条例

(心身障害者福祉施設の設置に伴う条例制定)

- ⑤ 平成元年度福生市一般会計補正予算(第六号)

(前段参照)

- ⑥ 平成元年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第三号)

(歳入歳出予算の総額に一千二百四十万円を追加し二十一億九千二百五十一万一千円とするもの)

- ⑦ 平成二年度福生市国民健康保険特別会計予算

(歳入歳出予算の総額を二億一千六百八十七万七千円とするもの)

- ⑧ 平成二年度福生市老人保健医療特別会計予算

(歳入歳出予算の総額を十五億二千八百五十九万三千元とするもの)

総務委員会に付託された「子供たちを最大の被害者にする新学習指導要領の撤回を求める陳情書」の審査にあたり、陳情関係者から審査の傍聴をしたい旨の申し出に対し、委員長の判断で不許可となりしました。



大型車両の通行が激増

質問 以前に栄通り
の交通騒音に対する測
定機設置につき伺った
が、その後の経過と航
空機騒音についての固
定式測定機の設置の対
応を聞きたい。

市長 交通騒音につ
いては、交通量の激し
い道路は定期的に測定
し、その結果により関
係機関に要請し改善し

質問 町会会館の維持管理費は
地代等が上がって、運営が困難に
なってきたっており、現行の補助制度

町会の運営は 四苦八苦

教育長 この写真展を二名の右
翼の男が、発煙筒を燃やし消火器
を持ち出して妨害し、パネルに噴
射して被害を与え、その後、別の
男の投石でホールガラスが破ら
れたもので、告訴した。

測定器の設置 経過はいかに

防災無線 経過と市の対応を

質問 都の新庁舎内
に防災センターを整備
しようとしている新東
京都防災無線整備計画
の経過と市の対応を伺
いたい。

市長 都の第二次長
期計画により、各市で
も都の負担で整備する
計画であり、当市でも
遅くとも平成四年にはスタートで
きるよう都と協議していきたい。

右翼の乱暴

その後の対応は

質問 市民会館で行われた「写
真に見る戦争責任」と題した写真
展に、右翼が乱暴しパネルや写真
などに危害を加えたが、この事件
の経過と、その後の対応を伺いた
い。

交通安全推進

委員会の将来は

質問 昭和六三年に設置された
交通安全推進委員会の将来に対す

市長 交通事故撲滅のため、日
夜交通安全推進委員会の活動がさ
れているが、平成二年度は三百十
四万円余の委託料を増額すると
もに、活動交付金も支出したい。

る市の考え方を伺いたい。

一般質問



ていただいている。
また、航空機騒音については、今
後とも実現化するよう、方向づけ
をする。

第1回定例会では
8人の議員が一般
質問を行いました

を見直す時期だと思いがどうか。
市長 町会活動には御協力をい
ただいている。会館の光熱費の限
度額を八万円に引き上げたが、そ
の他の補助については、会館の実
態調査をした上で検討したい。

基本構想と 横田基地の係わりは

質問 ① 横田基地の存在が向こう一〇年間は変わらないと基本構想で言っているが、最近の世界情勢の動きを見て、横田基地がどのように変化していくのかということについての情勢認識を伺いたい。

② 正月三が日の飛行状況について伺いたい。

③ 騒音測定資料の公開を再三にわたって要求しているが、今後市民に対し基地の騒音等を、どのような方法で公開するのか。

④ 既に一五年続いているチムスピリットについて、どのように考え、どのような申し入れをしたのか。

⑤ 二月二〇日に基地内の燃料輸送の工程で事故があり、一人が病院に運ばれたが、この事故の情報をどのように得て、どう対応したのか伺いたい。

⑥ 一二月から二期期の離着陸数を聞きたい。

市長 ① 各社の新聞報道を見ても、基地の変化を予測することは難しく、全面返還を想定し得る状況になったとは認識していない。

今後、仮に返還された場合には構想で定めているように、その時点の状況に應じ対応していくこととしており、当面、構想を修正する考えはない。

③ E2C(米海軍偵察機)の騒音測定データについては、議会ごとに質問をいただく中で答弁し、また、毎年事務報告書に載せて公開しており、今後も、このような方法で進めていきたい。

④ 離発着回数も増えることが予想されるので、国及び基地に対して騒音や安全性を、特に事故防止には万全を期すよう申し入れをした。訓練が外国同士のこと、国際的、軍事的なことでもあるので、中止要請はしない。

⑤ 国や基地から連絡があったので、今後は事故防止及び安全対策に万全を期すよう要請した。

再生紙利用の

取り組みは

質問 資源保護の観点から、資源の再利用が重要になっていくが、当市での再生紙の利用等、どのように取り組んでいるか。

市長 各市でも積極的に再生紙の利用に取り組んでおり、当市でも早い時期に実施できるよう検討したい。再生紙は若干割高であるが、波及効果が期待できるので当面コピー用紙等から転換を図ってきたい。

市民部長 ② 三が日の飛行回数は一日が一回で、昨年より一三回の減、二日は四〇回で、昨年より七回の増、三日は三九回で昨年より一四回の増となっている。

⑥ 一二月は一五五一回で前年より一〇五回の増、一月は二二三〇回で前年より三九二回の増、二月が一三〇〇回で前年より一二三回の減である。

空き教室を

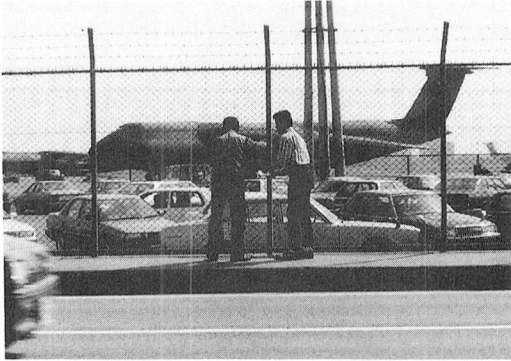
ランチルームに

質問 児童生徒の減少により、普通教室を活用した多目的要素としてのランチルーム給食が教育的意義があるとされているが、当市での考えはあるか。

また、多くの親が望んでいる中学校給食の審議会の経過は。

教育長 ランチルームは有意義と思う。空き教室の有効利用を図るべく平成二年度に、六小でランチルーム及び多目的ホールを設置する予定である。

教育次長 中学校給食審議会は十回開催したが、その経過報告や審議状況から、年度内の答申は不可能と考えている。



在日米軍横田基地

新学習指導要領に

問題点がある

質問 新学習指導要領は、来年度から実施されるが、どんな特色があるのか。また、君が代の斉唱と国旗の掲揚については本年度から実施するとなっており、選択科目が四科目から九科目に増え、習熟度別編成が行われる。

そして歴史上の軍人が登場する社会科、生活科の道徳教育及び国際化教育の中の武道や君が代、日の丸が挙げられていること等、自由な教育という立場から新学習指導要領には問題があると思うが、どのように考えているのか。

また、軍用機を見ることも、新学習指導要領で言う体験学習に当たり良いとの判断は変らないのか。

教育長 新学習指導要領の特色は、「基礎、基本の重視と個性教育の推進」及び「自己教育力の育成」等、四つの方針から構成されている点である。

内容的には、選択科目が九科目となり「個性教育の推進」という面から結構なことと考えられ、習熟度別編成についても数学や英語に対する方法論として、プラスの面を持っている。

また、戦後の社会科は、経済等が中心で人物を扱わなかったことの反省から、人物を取り上げたが、その人物に問題があるとの指

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は6月です。

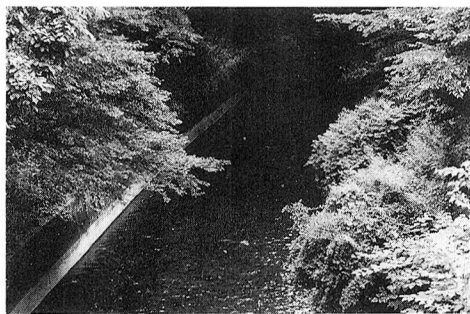
今回の定例会を、次の方々を傍聴されました。

鈴木	木村	利一	二郎	土吉	屋岡	清英	三清
田宮	村岡	一延	郎兆	吉小	岡林	英さ	清子
宮宮	岡下	俊俊	雄代	堀上	尾野	ま邦	枝子
土田	田小	郁由	美江	茂高	木水	次弘	雄求
片山	村崎	絹正	江三	北	村	略	一
中山	居	道	子				
中							

摘だが、これについては指導の方法で対応でき、何ら問題はなく魅力あるものになる。

生活科については、小学一、二年生の社会と理科を一緒にし、従来の教科書一辺倒から、

水辺の創造は 玉川上水を利用して



自然と調和した開発が望まれる上水

(五丁橋付近)

質問 最近河川浄化が叫ばれ各自治体でも親水公園等、水辺環境の創造を図ろうとしている。玉川上水は武蔵野の面影を残す数少ない景勝地であり、当市でも水際の空間を活用した整備の考えはあるか。

市長 玉川上水沿いは、まだ自然が残っており、公園緑地の整備や散策を兼ねた公園建設等を進めているが、飲料水の性格から水際となると困難と思うが、都とも相談し前向きに検討していきたい。

自然の観察や奉仕的な体験を感じさせることにより、自ら学ぶ姿勢を作り出す「自己教育力の育成」という意味で良いと考えている。

また、国際社会における日本人を育成する手だてを講ずることは、時代の要請に応じたものと考ええる。

国旗、国歌については、これを直接定めたものはないが、日の丸が国旗で、君が代が国歌であると

広く定着しており、国が定めた教育課程の大綱基準である学習指導要領の趣旨に則し、公立学校では国旗、国歌を扱うべきである。

それから軍用機と体験学習については、観念とか認識で判断するのではなく、子供は自然に心から湧き上るものを基にして、物考え出すことが大切であるといった考えは変っていない。

健康で充実した

人生を送るために

質問 誰しもが健康で充実した人生を送るための医療体制づくりは大切である。以前にも質問した市民の健康ICCカード導入について聞きたい。

市長 健康管理のため医療システムの確立を求めることは重要である。医師会では一市だけでなく全都的、全国的規模で画一的に実施することが望ましいとしており、当市としても将来の大きな課題として取り組むべきと考えている。

放置自転車対策に

早く手を打て

質問 各駅の放置自転車対策は行政上急務である。この問題解消策として民営自転車置場の建設費の助成をしたらどうか。また、放置防止のための条例制定の考えがあるか。

市長 他市でも民間に一部補助しているが、それらを参考に検討していききたい。条例制定については、撤去後の保管場所の確保が必

要であり、これらと合わせ検討していききたい。

生涯学習の

振興策は

質問 社会変化に伴う新たな学習需要が生れてきているが、その受け皿として各人の条件に合った生涯学習の振興策を伺いたい。

市長 生涯学習の街づくり推進本部等、市民の学習意欲にこたえ、人間性豊かに明るく生活できるように、生涯学習社会の実現に向けての体系づくりを考えていきたい。

国旗掲揚、国歌斉唱は 憲法違反であると思うが

質問 国旗掲揚と国歌斉唱の義務化は、思想及び良心の自由を侵す憲法違反であり、これを強制する新学習指導要領と、戦争責任の視点から日の丸、君が代についてどう考えているか。

また、戦後政治の総決算の中で教育改革が進められ編成された新学習指導要領は、学校教育の視点から撤回すべきと思うがどうか。なお、入学式に向けて国からの

通達等が来ているのか。

教育長 新学習指導要領は学校教育法に、同法は教育基本法に、同法は憲法に基づいており、新学習指導要領をさかのぼると憲法が基で、中央教育審議会で審議され

安心して過ごせる

託老所や住宅の斡旋を

質問 複雑な社会を反映してか痴呆性老人が増えており、今後も

た、言ってみれば英知の結果であって、撤回の必要もなければ違反でもなく、また、日の丸、君が代、そのものに何ら責任はない。国の通達については、指導要領が改正された旨の連絡があった。

こうした傾向が増大すると思われるが、家族やお年寄りが安心して過ごせる託老所の設置をすべきと思うがどうか。

② 高い家賃と貸してもらえない住宅事情から、お年寄りが安心して暮らせる住宅の斡旋を、自治体の責任で実施できないか見解を伺いたい。

市長 ① 託老所については、福祉部が中心となって検討しており、この結果に基づいて結論を出したい。

② 熊川の都営住宅の中に、老人室つきの住宅が五戸建設中であるが、お年寄りのみの住宅となると難しい点もある。今後の都営住宅等の改築時に関係機関にも要望したい。



ヤー

お母さんと見に来たの

本会議における討論の概要

平成二年度福生市

一般会計予算

賛成討論 新たな基本構想に基づき編成された予算で、自主財源が乏しく依存財源に頼るところが多い本市の本案は、この財政環境が厳しい中、交付金や国庫支出金等が増額しており、できる限りの財源確保に努めている。

歳出では、福祉を重点に新規事業が四六件、十八億二千万円、レベラアップ事業にあっては四一件で七億五千万円等、着実に予算化されており、また、福生駅西口再開発や八小用地等の事業も方向づけがされており、大変結構な本案である。

賛成討論 本予算は前年度比七・一%増で、市民一人当たりの予算額は二十六万三千円余り、自主財源は五五・九%と前年より一・七%高く、市税については五%余りの伸びとなっている。基地は「ない」方が望ましいが現状では認めており、このための基地交付金で諸事業の推進がなされ公共施設が整備され、いたずらに基地撤去を唱え

ても非現実的と思われる。

一方、本年は市制二〇周年に当たり関連事業二〇件余り、約五千七百万円が予算化され、青少年の国際化をはぐくむため海外派遣としての国際交流事業費が計上されるなど、積極予算である。

反対討論 本予算は、市長の基地容認の姿勢が明白で、予算総額に対し一四・六%の基地交付金等が充てられており、基地依存型である。

また、米軍人軍属に対し軽自動車税を減免し、下水道使用料を四千万円近くサービスしている。一方、保育料を七百万円、国保税の二千五百万円や、窓口手数料等の引き上げを実施しようとしており、またごみ減量や子供達の遊び場である公園に除草剤を散布するなど、何ら効果的な対策を持ち得ていない本案に反対する。

反対討論 消費税が導入され一年が経過した。この影響は一億五千六百万円に上り、補助率の引き下げによるものが一億二千四百万円と莫大な額で政府自民党追隨の予算である。

また、クラーク基地からの部隊移駐

により強化される基地を容認し、騒音などの諸問題解決に消極的で返還を放棄している。教育費父母負担も、児童一人当たり三万八千三百四十七円、生徒一人当たり三万四千三百二十二円で、父母負担の解消が図られていない。そのうえ、二年連続で減額補正した熊川区画整理委託料が計上されており、本案は再検討の必要がある。

この他にも、次の議案等に対し討論がされました。

○ 福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

○ 平成二年度福生市国民健康保険特別会計予算

○ 平成二年度福生市老人保健医療特別会計予算

○ 平成二年度福生市下水道事業会計予算

※以上の議案は、賛成多数で可決されました。

○ 年金制度改革に関する陳情書

○ 消費税の廃止を求める陳情書

○ 子供たちを最大の被害者にする新学習指導要領の撤回を求める陳情書

※以上の陳情は賛成少数で不採択とされました。

真っ暗なので

照明が欲しい

質問 仮称八小予定地は、夜間になると真っ暗で子供たちのためによくはない。照明の設置ができないか。

教育次長 民地との問題もある中で、早速、現地を調査し対応を検討したい。

未来を科学する

館の建設の考えは

質問 ① 仙台市では二一世紀と未来を科学する子供宇宙館を建設したが、当市ではどうか。

② 水中等に住む虫の生態観察ができる、昆虫の館を設置する考えがあるか。

市長 ① 二一世紀を目指す新たな街づくりに、当を得た発想であるので、将来に向けあらゆる角度から取り組んでいきたい。

② 以前は自然環境の中で、観察ができたが、最近では自然も少なくなり、観察の場がなくなってきた。確かに生物への知識や情操教育等にも重要と思われる、今後十分検討していきたい。

山王橋に

歩道の設置を

質問 山王橋は通学路であるが交通量も多く、橋も建設後三〇年経過している。当面、歩行者の安全確保の面から、橋の両側に歩道

を設置してはどうか。

市長 橋の幅が六メートル、接続して交差点もあり、通行に際しての気配りが必要な所である。通学路でもあり、現場を調査し、他の橋との整合性を確認する中で、可能性を見出し出していきたい。

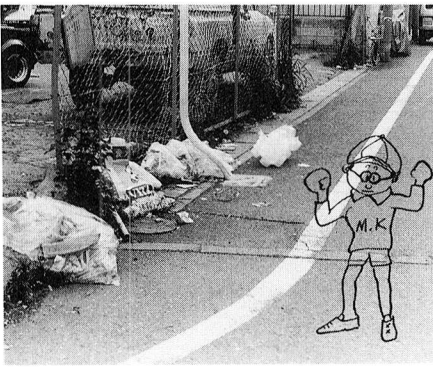
ゴミ減量の 対策は

質問 ① 不燃ゴミ減量対策と今後の見通しは。

② コンポスト施設の導入の考えは。

③ 一般家庭用コンポストの推進について。

市長 ① ゴミ減量対策は、市民の意識が大事であるので、広報等で減量のPRをしており、また、不燃物圧縮減容機を設置し、最終処分地の延命化を図っている。



ダメだよー

こんなゴミのしかたでは、

給食審議会

その後の経過は

質問 中学校給食審議会のその後の審議内容を伺いたい。

教育次長 一二月はアンケートの内容、一月にはアンケート調査の回収結果、二月には回収した調査用紙に記入された先生と父母の意見等をもとに審議し、又、三月以降の審議と教育委員長あての経過報告書につき審議している。

給食実施のアンケート結果は、教職員が一〇五人中九六人回収し賛成七・七%、生徒が二二八人中二〇三九人回収し、賛成六〇%保護者が二〇九三人中一六一〇人回収し、賛成八七%である。

許せない

迷彩服横行を

質問 迷彩服姿で市内を横行する軍人が、あいかわらず多く、市内での着用をやめさせるよう強く申し入れすべきと思うがどうか。

市長 制服として着用しているもので、公務上の場合を除き、私服にするよう注意をしたようだが、改めて再度申し入れをしたい。



1月	16日	東京都市収益事業組合臨時会
	19日	議会運営委員会 議会報編集委員会 全国市議会議長会基地協議会正副会長・監事・相談役会議
2月	24日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第一委員会正副委員長会議
	26日	第一回臨時会
	6日	全国市議会議長会基地協議会第五三回総会(七日まで)
3月	14日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第一委員会
	15日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第三委員会
	20日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第二委員会
	21日	西多摩農業共済事務組合議会 三多摩地区消防運営協議

一般質問項目

- 東京都防災行政無線について
- 東京都の整備計画と市の対応について
- 騒音公害について
- 騒音測定装置の設置について
- 町会等の会館について
- 会館に対する補助について
- 交通安全推進委員会について
- 推進委員会の活動交付金について
- 横田基地について
- 1、横田基地についての情勢変化について
- 2、正月三が日の飛行について
- 3、騒音測定資料の公開について
- 4、チームスピリット'90について
- 5、基地内での事故について
- 6、一二月・二ヶ月期の離着陸数について
- 市民会館での右翼の事件について
- 右翼による暴力事件の経過と今後の対応について
- 新指導要領について
- 日の丸・君が代強制の見解と今後の考え方について
- 資源再利用について
- 再生紙等の使用と今後の考え方について
- 学校給食について
- 1、ランチルーム設置の考えについて

- 2、中学校給食審議会の経過について
- 児童館について
- 1、こども宇宙館の建設について
- 2、自然をいかした昆虫の館について
- 生涯学習について
- 生涯学習に対する考え方について
- ICカードについて
- 健康ICカード導入の考え方について
- 自転車駐車場について
- 1、民間の駐車場建設に対する助成金制度について
- 2、自転車放置防止に関する条例の考えについて
- 観光環境づくりについて
- 玉川上水の観光的思案での考えについて
- 老人福祉について
- 1、託老所の設置について
- 2、お年寄りの住宅あっせんについて
- 自由広場について
- 夜間照明の設置について
- 米軍横田基地について
- 迷彩服の着用について
- 教育指導要領について
- 国旗・国歌の小中学校等における取り扱いと市の対応について
- 横田基地の未来像について
- 東西デタント時代を迎え、横田基地の未来像と市当局の考えについて
- 米軍横田基地について
- 1、米韓合同軍事演習チームスピリット'90について

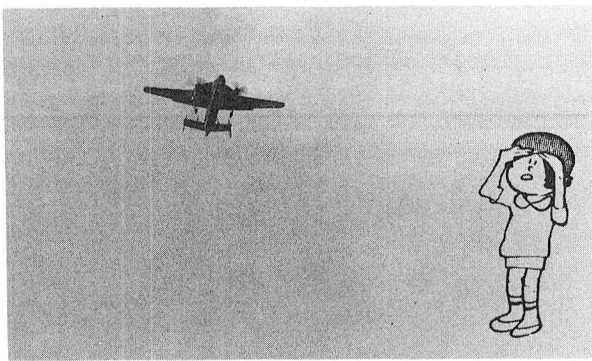
- 2、騒音対策について
- 3、二・二・二月までの飛行回数について
- ごみ減量対策について
- 1、不燃ごみ減量対策と今後の見通しについて
- 2、コンポスト施設の導入の考えについて
- 3、一般家庭用コンポストの推進について
- 女性対策行政について
- 1、女性会館建設の考えについて
- 2、女性対策担当の係設置について
- 新学習指導要領について
- 日の丸・君が代義務化について
- 中学校給食について
- 審議会の経過について
- 基地問題について
- 1、年末年始の飛行について
- 2、E2Cの飛行について
- 3、チームスピリットについて
- 山王橋の改修について
- 歩道を設置し、安全確保を図ることにについて
- 生涯学習について
- 生涯学習を推進する上での市の対応について
- 都市農業について
- 1、都市農業政策の考えについて
- 2、農産物の市場開拓について
- 3、宅地並み課税について

23日	第一回定例会(四日目)
20日	議会運営委員会
19日	厚生委員会
16日	総務委員会
15日	建設委員会
13日	予算審査特別委員会
12日	予算審査特別委員会
9日	予算審査特別委員会
8日	第一回定例会(三日目)
7日	第一回定例会(二日目)
6日	第一回定例会(一日目)
3日	東京都市収益事業組合議会
2日	西多摩衛生組合定例会
1日	横田基地対策特別委員会
3月	
28日	瑞穂斎場組合議会
27日	西多摩郡町村議会議長会
23日	農地課税審議会 多摩地区離職対策連絡協議会 合議会定例会
22日	会第二部会 東京都市議長会理事会及び二月定例総会 青梅・羽村・福生地区都市下水路組合議会 東京都市町村総合事務組合議定会定例会

軍事演習は 中止要請すべきでは

質問 ① 年末年始飛行の關係で、元年一二月二四日から本年一月三日までの飛行回数を伺いたい。

② 前議会後のE2Cの飛行回数並びに回数とそれらに対する対応を伺いたい。



あの飛行機が
ミッドウェー艦載機のE2C?

③ チームスピリット'90は核兵器の使用を前提とした在日米軍基地を総動員しての演習である。市長として、市民の安全を考慮して中止要請をすべきと思うがどうか。

市長 ② 昨年一二月のミッドウェーの横須賀入港時点で、国及び基地に飛行訓練を行わないよう強く要請したが、結果としてE2Cの無通告飛行訓練が一月一日から一〇日間実施されたことは遺憾に思う。

③ チームスピリットにより横田基地の離発着回数の増が予想されるので、国及び基地に騒音・安全性・特に事故防止に万全を期すよう申し入れをしてきた。この演習は歓迎すべきことではないが、外国同士の演習であり、国際的軍事的なことでもあるので、中止要請の考えはない。

総務部長 ② E2C訓練飛行は、一二月は三日間で旋回数は延べ三一回、一月は七日間で延べ五

六回、二月は三日間で延べ三三回で、いずれも一機での訓練飛行である。

市民部長 ① 一二月二四日が四回、二五日が一回、二七日が一

国旗掲揚と 国歌斉唱の見解は

質問 新学習指導要領により入学式・卒業式に国旗掲揚・国歌斉唱をするものとなったが、これについての教育長の見解と六三年度における各学校の対応を伺いたい。

一六回、二八日が一八一回、二九日が一一一回、三〇日が一五回、三一日が一四回、今年一月一日が一〇回、二日が四〇回、三日が三九回である。

教育長 新学習指導要領は国の定める教育過程の大綱的基準であり、その趣旨に則して各学校で国旗・国歌を取り扱うべきと思う。

教育次長 入学式に国旗を式場と屋上に掲揚したのは小学校二校



卒業おめでとう、四月から中学生
(福生一小で)

中学校三校、式場に掲揚したのは小学校一校、屋上のみが小学校四校、卒業式は式場と屋上に掲揚したのは小学校四校、中学校三校、式場のみが小学校一校。屋上のみが小学校二校である。国歌斉唱は入学式はなし、卒業式はテープによる曲の演奏が小学校二校、国旗掲揚者は教頭または用務員が行っている。

E2Cの

訓練状況は

質問 ① 今年も米韓合同軍事演習チームスピリット90が、実施されると報道があった。市長の考え方と中止要請の考えは。

② 昨年の暮れから現在までのE2Cの訓練の状況は、

③ 一二月から二月までの飛行回数を、上中下旬に分けて聞きたい。

市長 ① 演習が外国同士のもので国際的、軍事的なことである。中止要請はしない。

② 無通告での訓練が、一月一日から二月一日までに一〇回行われた。

総務部長 ② E2Cの無通告訓練は、いずれも一機で、二月三日間で三一回の巡回、一月七日間で五六回、二月は三日間で三三回であった。

市民部長 飛行回数、一二月が三四八回、前年が四三〇回で八二回の減、中旬が三八九回、前年が四五四回で六五回の減、下旬は七八四回、前年が五六二回で二二回の増、一月上旬は六一四回、

前年が四〇九回で二〇五回の増、中旬が六九四回、前年が九一二回で二一八回の減、下旬は九二二回、前年が五一七回で四〇五回の増、二月上旬は四九九回、前年が五二〇回で二一回の減、中旬が三八九回、前年が五三五回で一四六回の減、下旬が四一二回、前年が三六八回で四四回の増である。

今後の極東情勢を

どう見るのか

質問 ① 東西デタント時代を迎え米ソの戦力削減が行われ、東欧諸国でも民主化が進んでいる。アジアにおいては変化はないが、今後の極東の軍備面で情勢をどのように見通しているか。

② 市長の言っている基地のない状態とはどのようなことを想定しているのか。

市長 ① 難しい質問であるが、長期的に見れば、欧州における緊張緩和や軍縮の進展が極東にも及んでくると思うし、そうなることを強く期待している。

② 横田基地の九九％は国有地であり、返還された場合の跡地利用計画は、国が主体性を持つこと

になる。返還はさら地が望ましいが、その時点で議会とも相談し、

国に対して要請を進めていくことになると思う。

都市農業を保護し 緑の空間の確保を

質問 ① 地域環境の問題が叫ばれている中で、農産物の安定供給・農地空間の確保の面から都市農業の維持・保護について伺いたい。

② 農産物の市場開拓のために市内農業生産者と消費者のネットワークをつくり、農産物の安定供給を図れないか。

③ 大都市圏の市街化区域内農地の宅地並み課税は、農業者にとって大きな問題となっており、容認できないと思うが、市長の考えはどうか。

市長 ① 当市の農業は小規模で産業として成り立たない。したがって、農業関係者の考えを承りながら方向を見い出すとともに、市としても都市農業の活性化を図る方策を進めていきたい。

② 厳しい状況の中、朝市を実施し、消費者サービスに努めている。今後、より一層朝市の充実に努めていきたい。またネットワーキングは、現状からして難しいが、農業関係者等との協議の中で方向を見い出せればと思う。

③ 議会で長期営農継続農地等の堅持の意見書を国に提出しており、また、生鮮農産物の供給農地保全・市民農園等の利用から保全・育成が必要と思う。



わずかにのこる市内の「田んぼ」
(北田園で)

女性のために

会館や係の設置を

質問 男女平等の視点から、女性のための会館の建設や、役所内に女性対策係を設置し、女性の利益を優先させるつもりがあるか。

市長 国や都でも、男女平等の施策化が図られているが、まずは平等意識の醸成が肝要で、むしろソフト的な面での施策の展開が必要と思う。また、現時点では専門的組織の考えはない。

国際化を

どのように進めるのか

質問 生涯学習を推進する上で、の生涯学習に対する対応についてまた、教育における国際化の問題をどう進めていくのか。

市長 それぞれの市民にふさわしい学習活動ができる諸条件の整備等、二一世紀に向かっている現状を考えると、現在の市民会館・公民館等の各種教室・講座の充実をするとともに、対応職員意識向上が重要と考える。また教育における国際化では、小中学校で国際理解教育を進めている。

陳情・請願

《不採択》

○陳情第一一〇号 年金制度改善に反対する意見書採択を求める陳情書

秋川市油平二四二一

遠藤 寿雄氏

一平元・2・20提出

○陳情第一一三号 年金制度の改善をやめ、改善を求める陳情書

羽村町羽一、九〇五

岩本 寅次氏

一平元・2・27提出

○陳情第一一七号 年金制度改革に関する陳情書

立川市曙町二一五二一〇

森川 隆志氏他一団体

一平元・3・3提出

○陳情第一一三三号 消費税の即時廃止を求める陳情書

羽村町羽一、九〇五

岩本 寅次氏

一平元・9・5提出

○陳情第一一四号 消費税の廃止を求める陳情書

福生市北田園二二五一八

小林 米吉氏他六百四十人

一平元・9・6提出

○陳情第二一二号 子供達を最大の被害者にする新学習指導要領の撤回を求める陳情書

福生市武蔵野台二一七一一三

谷島 光治氏他三千六百六十四人

一平2・3・3提出

《継 続》

○陳情第六二一一号 三宅島米空母艦載機夜間離着陸訓練基地建设計画に関する陳情書

三宅村坪田一、七七四

持丸 教能氏

一昭62・15・9提出

○陳情第六三一一号 国庫負担を減らし、自治体と被保険者の負担増をもたらす国民健康保険法の改善に反対する陳情書

福生市福生一、一四二一一六

沢本 早苗氏

一昭63・3・7提出

○陳情第一一二号 国民健康保険に関する陳情書

羽村町羽一、九〇五

岩本 寅次氏

一平元・2・27提出

○陳情第一一二号 国民医療改善についての陳情書

羽村町羽一、九〇五

岩本 寅次氏他十三団体

一平元・9・5提出

○陳情第一一五号 「在日韓国人の法的地位協定」再協議に関する陳情書

福生市福生五五四

在日本大韓民国居留民団西東

京西多摩支部

支団長 尹 鍾壽氏

一平元・10・5提出

○陳情第二一一号 原爆被害者援護法即時制定の意見書提出に関する陳情書

港区新橋六一一九一三三

東京都原爆被害者団体協議会

会長 伊東 壯氏

一平2・2・26提出

訂正します

市議会だより八十五号中一六ページの二段目、陳情・請願欄の「理事 大野 新七氏」は「理事 大野 新市氏」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。